エシカルクリーニング の消臭効果について

Vol.1 [2020.3.31]

ハウスクリーニングのトップエージェント プレスリリース

Top agent Press Release

エシカルクリーニングの消臭施工の効果について
【オフィス内 消臭施工の実地】

実施概要

・実 施 日　2020年3月23日(月)
・実施場所　神奈川県横浜市オフィス内トイレ
・実施内容　臭気チェッカーを用いたトイレ内消臭施工

背 景

従業員から2ヶ月程前より掃除しても臭いが取れないと報告あり。1週間で3日の清掃でも臭いが取れなくなり、芳香剤や消臭剤を使用するもトイレ内の独特な嫌な臭いが残るため、早たな対策として、試験的に今回の実施に至った。

実施結果

トイレ自体は定期的に掃除しているため、見た目的に汚れは少なかったが入った瞬間立ち合った事業者は「臭い」を認識した。
そこで臭気チェッカー(ハンディにおいモニター OMX-ADM)にて確認したところ下記の画像の数字がでた。

―トイレ一般家庭を測った結果―

作業前　作業中　作業後

臭気チェッカー測定値84(上記写真参考)

上記写真参考(光的ストに対し、生分解性セッけんを15g使用したものを使用に対している様子)

臭気チェッカー測定値8.9(上記写真参考)

銀水クロス壁・床面に生分解性せっけんを使用し「臭い」の 消臭施工は20分程で完了した。その結果、測定値は8.9(84%減少)と言う結果がでた。作業終了後、従業員から「こんなに早く終わるの?」「全然臭わなくなった」などの感想が得られた。

植物抽出エキス「万生」は繊維評価技術協会の防臭・抗菌の基準合格(SEK基準)や、食品衛生検査機関などの基準である食品用器具食品添加物基準適合・厚生労働省告示第370号認定、その他化粧品やアロマオイルなど500品目以上で多業種の製品等に植物成分として採用されている安全性の高い製品である。

裏面へ続く…

2020年4月7日（火）

報道関係各位

株式会社トップエージェントは、エシカルクリーニングTMを 開始致しました。

■概要

エシカルクリーニングの消臭施工の効果について
問題定義
従来、建物内の消臭は次亜塩素酸や二酸化塩素などの合成化学物質を噴霧し除菌・殺菌・消臭を行なっている が、学びの空間に塩素臭などの酸化性物質は有害である。
現在、建築基準法や厚生労働省室内化学物質濃度指針値が基準として設定しているのは建築資材（新建材・接
着剤）などが対象となっている。しかし、住居や職場で使用される家具や日用雑貨、その他香料や除菌剤などが
成分とされている製品などに基準がないため、化学物質過敏症の推定患者数は1,000万人以上、国民の13人に1
人が罹患していることが報告されている。しかし、その原因が不明の患者が増えていることを深刻に捉える必要
がある。近年、家具によるシックハウス症候群発症による販売企業への賠償命令やハウスクリーニング施工ミス

による施工業者への賠償命令、海外では自動車車室内の合成化学物質による死亡例なども発生している。
当社はSDGsやエシカルを推奨しており、クリーニングに使用する洗剤も石油系未配合の洗剤や石鹸に切り替え、
環境に優しい生分解性にもこだわっています。今後のハウスクリーニングはキレイ+消臭が浸透するように、
また芳香剤や消臭剤などの香料による被害も確認しているのでこれらを使用する際の基準を設けるべきであ ることを提議する。

■本件に関するお問い合わせ先

URL：https://topagent.biz/
担当：小野佳希
E-Mail：info@topagent.biz

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com